三和新報

THE SANWASHIMPO

第526号　昭和29年6月17日第三種郵便物認可

日刊　日曜・祝・祭日を除く　購読料1カ月50円

1月23日（月曜日）

発行所　三和新報社　平市田町　電話1053

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

オール福助製品

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

卸・小売

福助足袋・福助靴下

福助ワイシャツ・福助運動靴

福助地下足袋・ストツキー

福助ゴム製品代理店　いわきや

平市才槌小路　電1278番

ダマした友人を殴り殺す

窃盗、密通、自殺未遂の男

病院にかつぎこまれたが二十三日午前七時ごろ頭蓋骨陥没出血多量で死亡した。大河原さんは二十七年九月窃盗で検挙されたことがあり斉藤は人妻との邪恋を清算するため去る十一日アドルム二十錠をのみ自殺未遂をはかつたが近隣のうわさにたえられず上京しようと思つていたもの。

内郷署では二十二日午前一時半ごろ内郷市綴町沼尻地内の国道上で友人の同市白水町入山六五無職大河原明さん(三四)を丸太でたたきつけて殺したと自首した同市白水町入山四二七工斉藤末吉(三七)を傷害致死で逮捕、二十三日身柄送検した。調べによると斉藤は二十一日午後五時ごろ大河原さんに「もとオレがはたらいていた東京の皮製品工場に、就職を世話する」と連れだし二人で大河原さんの実兄力さん(三七)が入院している磐城共立病院にハイヤーをとばして立寄り病室で午後十時ごろまで焼酎をのみハイヤーをたのんで病院を出たが綴駅までゆく約束だつたのに同市宮町金坂飲食店花春につれこまれ焼酎やなべやきなどをおごらされ再びハイヤーに乗つて綴駅に乗りつけたが苦心してつくつた旅費千三百円のうち千二百二十円もつかわせられた揚句、うたたねしている間に午前一時二十七分の発車時刻まぎわに、逃げられたためふんがい、さがしまわつていたところ労災病院前の綴国道で会つたが「くどいことをいうと、世話しないぞ」とおどかされて激こうし矢庭に持つていた丸太でたたきのめしたもので大河原さんは磐城共立病院にかつぎこまれたが二十三日午前七時ごろ頭蓋骨陥没出血多量で死亡した。大河原さんは二十七年九月窃盗で検挙されたことがあり斉藤は人妻との邪恋を清算するため去る十一日アドルム二十錠をのみ自殺未遂をはかつたが近隣のうわさにたえられず上京しようと思つていたもの。

遠野町議さまる

最高点は山崎力枝氏

選野町合併後初の町議員選挙は二十二日行われ定員二十名を二十七名で争つたが次の各氏が当選した

有権者総数六、一四四、総投票数五、九七四、無効二四。

▽蛭田喜六(六〇)▽井沢義雄(五三)▽高木滝蔵(五五)▽折笠利一(五四)▽佐藤安治(五五)▽鈴木与一(四七)▽小沢道久(四七)▽生田目忠平(六二)▽上遠野秀男(四五)▽樋口正民(四二)▽山崎力枝(五五)▽平子忠治(五三)▽上遠野信一(五四)▽平子正志(三九)▽三戸友次(五五)▽櫛田祐之助(五七)▽黒沢健治(六二)▽中野豊須美(五七)▽吉田文一(五五)▽平子作太郎(六三)▽瀬谷直。なお最高は山崎力枝氏の三六一票だつた。

三和村は吉田（大）氏落選

定員二十二名に対し立候補者二十三名の三和村々議員選挙は二十二日行われ、吉田大四郎氏(四四)が六十六票で落選した。当選者は次の通り。

合津伝(五七)、田子滝雄(五一)、草野博泰(五〇)、合津義雄(五五)、佐藤隆丸(五三)、小林寅雄(六五)、永久保豊(四〇)、吾妻織之助(四九)、会田正一(四〇)、吾妻功一(四九)、平山正(六七)、佐藤一郎(五三)、薬谷喜和平(五四)、荒川実(五〇)、佐藤龍美(五〇)、草野栄(四五)、鈴木寄八郎(四八)、阿部車函(五四)、加藤嘉蔵(五七)、松崎守(四五)、柴崎時次郎(五一)。

投票成績は有権者四、一六一人、投票総数四・〇八二、無効二二票だつた。

時計ドロ捕る

常磐市上浅貝九〇無職山下清(三一)は二十一日午前零時ごろ内郷市御厩町磐城共立病院で患者の附添えにきていた内郷市白水町入山無職吉沢愛子さん(三〇)所有の腕時計一コ時価など三千円相当を盗んだ疑で二十日午前九時ごろ常磐署に捕つた。

レールを盗む

常磐市上川七七十国分重太郎(四七)同町宝海二八五十藤川四郎(四六)の二人は共謀で二十一日午後二時ごろ同市辰の口地内の常磐炭鉱湯本鉱資材倉庫からレール三本千五百円相当を盗み現行犯で常磐署に捕つた。

三輪車と衝突して重傷

二十二日午後四時半ごろ内郷市綴町大木下三三地内の国道で茨城県多賀郡豊浦村川尻二五十醤油販売業若松幸雄(三二)は小型四輪車を運転帰宅の途中自転車に乗つてきた内郷市小島町新町三三鉄道員吉田真さん(三三)と正面衝突吉田さんは転倒右大腿部骨折全治二カ月の重傷を負つた。

学校保健指導講習

県教委主催の学校保健および管理指導者協議会は二月一日県教委石城出張所（面接指導）二日平二小（講堂）で行う。

坑内に女子を使用

桂進炭鉱社長ら送検（小川）

平労基署では二十三日平市赤井字不動堂石炭採掘業今田徳次(三一)平市胡麻沢石炭採掘業橋本年雄、平市赤井字大倉元現場係員佐藤満常(三二)好間村北好間字堂田現場係員大坪健(三一)を労基法違反の廉いで書類送検した。今田は自分の経営している小川町下小川台の桂進炭鉱で平市赤井不動堂安藤トメ子さん(三五)を昨年十一月二十日から本年の一月十四日まで四十三日間、さらに同子の矢越タマさん(四五)を旧ろう八日から今年の一月十四日まで二十三日間後山として坑内作業をさせていたもの。

また橋本、佐藤、大坪の三人は桂進炭鉱の後山として平市赤井不動堂井上定子さん(四〇)を二十三日間同市訪振原川田テル子さん(三七)を二十四日間、さらに同市中平窪字松川早川トシ子さん(三七)を二十一日間それぞれ後山として坑内作業をさせていたもの。

すばらしいと激賞

じゃんがら念仏大阪で大成功

二十一日から大阪大丸百貨店で開催中の東北物産観光展に県代表として出席した常磐交通のガイド大ト陽子さん(三一)とじゃんがら念仏の平市中山青年チームは二十一と二十二の両日、百貨店の特設舞台で満員の観衆を前にオラが福島〆を照会、関西人をみちのく旅にさそうたが前いの浴衣、ハチ巻、白タビ姿で鐘や太鼓を賑やかに鳴らしハーイ、ハーイとかけ声をかけるじゃんがら念仏は特に関西人の興味をひき、有名な宝塚劇団では格調の高い念仏踊りを郷踊の中に生かしたらすばらしいものになると念仏踊り全景を十六ミリで撮影するなど大成功だつた。

なお一行は今夕帰平する予定。

優良赤ちゃんを表彰

常磐市福祉事務所では二十九日午後一時から湯本公民館で優良乳幼児四十名の表彰を行う。（カツコ内は保護者）

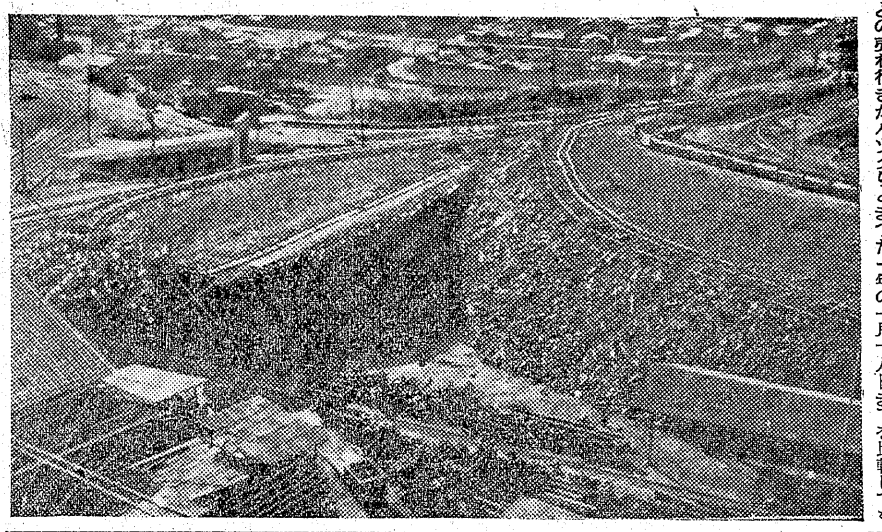
千島聖一（友吉）深谷政男（元二郎）吉野里之（千里）越川威夫（英夫）遠藤篤洋（正次）阿部弘人（正人）田中英輔（堅二）大森敏幸（龍男）大高幸一（孝）国安武司（武雄）谷口雄子（末雄）吉田紀子（義栄）小関あや（小次郎）佐久間敦子（栄）高守佐奈江（敏郎）皆川美津子（信成）金子幸美（湯雄）早立真由美（正治）大沼真弓（政二）石田和子（潤一）佐藤雅俊（兵餞）佐々木恵寿（哲郎）佐藤正

客ぜつけた屋號

十六歳のとし父と一緒に平に来た。それまでは士族だつた父が会津若松市で駄菓子屋を開業していたが、昭和二年古鍛冶町で菓子の卸屋をやつた。どうして郷里を捨て平などに来たかといままで幾度となく聞かれるがそのことだけは頑かんで呉れ、打明け話などしたことはない。ただ、事業に失敗して夜逃げして来たということだけは否定しておきたい。そのころの屋号は「大黒屋」荷判は「延命小槌」だつたが、平にきて開店したところ、私たち一家が会津井だつたため、誰いうとなく「会津屋」と呼ぶようになつていた。どうせこうなつたら看板にだけコダわつていたつてしようがないと思い「会津屋」と看板を塗り変え、客がつけて呉れた屋号で今日まで何んとかやつてきています。ところが最初から平市に永住するという気持ではなかつたのだつたが、商売をやつても結構マンマを食つていける。それに、いま郷里会津若松に帰つて

売行き不振で貯炭の山
常磐炭鉱だけで三万七千トン

貨車不足までといわれた石炭の売れゆきも、セメント工場が十二月から二月までボイラー整備中のため操業を中止しているため粉炭などの売れ行きがバツタりとまつた



常磐炭田各炭鉱の貯炭は増加、特に常磐炭鉱の山元貯炭三万七千トンが山をなしている。これに対し出炭はいぜん好調で昨年の一月十八日までを比較しても四万七千六百七十三トンに比して一万三千五百トンの増加をみても今後貯炭は益々増える一方だといわれる。（写真、住吉坑外の貯炭の山）

熱管理標語とポスター募る

常磐炭鉱工作選炭課では熱管理に関するポスターと標語の募集を次のような規定で行つている

◇ポスター
▽「自一月一日至三月卅一日燃管理強調期間」の文字を入れること▽メ切三月六日▽送先常磐炭鉱業所工作選炭課▽用紙色彩自由▽賞金一等一名五百円、二等二名四百円、三等三名三百円、佳作若干名記念品◇標語
▽メ切、送先ポスターと同じ▽一人何句でも可▽賞金一等一名三百円、二等二名二百円、三等五名記念品、佳作若干名記念品

〝ケガしないでネ〟

常磐炭鉱主婦会 防災に乗り出す

「ケガをしないで、元気に働いて下さい」と赤んぼを背負つて坑口の前に立つた炭鉱の主婦が、入坑する夫や子供にマイクで呼びかけている　これは常磐炭鉱が行つている「防災運動」に磐崎鉱の主婦代表が毎日交替でマイクの前に立つて入坑者への坑口慰問放送を行つているものである。

常磐の坑内水源を究明
東北大など化学陣總出

常磐炭鉱の各坑から出る排水量が一日七十二萬石、これに使われる費用が約二千四百萬円というボウ大な額にのぼつているため、去る二十九年ころから越智所長を委員長に「坑内水対策委員会」を結成して、その対策に乗り出している

ほか、東北大学などの化学陣も調査を行つている。

調査はまず坑内水はどこからくるのか、その水の入口はどこか、を明らかにするために続けている。現在弘前大学酒井教授は地質、地下水の関係から研究を進め、井戸水の水位の測定、基盤の高さを電探で調査、また同鉱附近の川床の歴史的調査をして河水の断面とプロツク別の水量測定を中心に行つている。いま平市平窪地内の夏井川を研究している。

なお京都大学理学部尾野教授は水源をきわめようとして水の温度と塩素イオンの分析をしている。

このほか東北大学鉱山科江口教授

消火で表彰

鈴木チヨノさんら

常磐炭鉱湯本砿台ノ山区二十一号六坑採炭係木工手槻本敏吉さんの妻チヨノさん(廿三)と台ノ山区二十二号採炭船山武君(二七)は近く火災防止者として表彰されることになつた

さる十七日午後四時十分頃台ノ山区二十号の鈴木さん宅の裏手から煙がふき出しているのをチヨノさんが発見、船田さんと協力して率先消火したものでその適切な処置が賞讃されている

なおボヤの鈴木さん宅は留守で入口には錠がかけられてあつた

謡曲研究会

常磐炭鉱湯本砿喜多会ではこのほど伊藤裕康師を招き神苑クラブで謡曲研究会を開いた

ぼんそあーる

ケチな根性

○…湯本二中の瀧井校長が子供銀行流用事件のため相馬郡の中村二中に転任することになつたがPTAでは留任陳情までしていたのに残念じやだつたうなんて皮肉をとばしている市民がいるが、ウワサによると多くの父兄たちは「あんなマネをした校長をおいとくことはけしからん」といつていたとが…PTAといつても一部の人じやろうが、子供の教育上のことを意にせずケチな人情にからまれてそんな運動をした一部の人たちは一体どんなつもりだつたのかわかりませんなあー。

庄司助教授は潜丘と磯層などを坑内外のボーリング資料にもとづいて測定し水系を研究している。これら各種の研究が物理、化学、地質学の総合的知識にもとついて研究中で、この研究が成果を得れば、排水会社だといわれている常磐炭鉱だけの問題ではなく、常磐炭田にも大きな利益となると、いまから期待が大きい。

今晩の映画

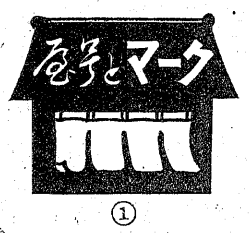
22日～28日

☆翠楽館（廿三日まで）彼奴は顔役だ　男の魂　（六、四〇）
☆世界館　つば鳴り街道　怪盗と判官　（七、二七）
☆平　館　ただひとりの人　野菊の如き君なりき　（六、三〇）
☆ひかり座（廿三日まで）大いなる希望　男の争い（六、二〇）
☆東　映　雄の呂血の秘宝一部　謎の決斗状　（七、二七）
☆民　劇（廿七日まで）復讐は俺に任せろ　雷鳴の湾（七、〇〇）
☆磯映劇（廿五日まで）悪の報酬　筋金を入れろ　（七、〇〇）
☆第二いわき（廿六日まで）麗しき母　新平家物語　（六、四五）
◎映画題名は上映順
◎上映時間は夜の部

今晩のラジオ

▼NHK第一
六・〇〇＝シンフン▽日本昔話
六・二五＝七つの誓い
六・四五＝郷土物語
七・一五＝録音ニュース
七・三〇＝三つの歌
八・〇〇＝お父さんはお人好し
八・三〇＝浪曲
九・〇五＝ニュース解説
九・一五＝街頭録音
九・四〇＝放送劇
一〇・一五＝希望の星座
一〇・四〇＝新家庭読本
▼ラジオ福島
六・〇五＝空の向うに何がある
六・一五＝スイートコンサート▽リボンの騎士
六・四〇＝鞍馬天狗
六・五〇＝音楽の小箱
七・一五＝人情馬鹿物語
七・三〇＝君の歌僕の歌
八・〇〇＝演芸甘辛亭
八・三〇＝明利演芸会
九・〇〇＝日東紡アワー
九・三〇＝投資家サロン
九・四五＝民謡風土記
一〇・〇五＝名作アルバム
一〇・二五＝夜の希望音楽会
一一・〇五＝時事解説
一一・四〇＝ミツドナイトコンサート

商売ネタとマーク ①



ひらかな先駆

姓が飯沼なのに「いづみや」とはどこからヒントを持つてきたか…とよく人に聞かれる。いづみやを昔風の漢字で書くと「泉屋」「和泉屋」などですが、私の実家は宮城県白石町で本家は代々雑貨商を営み「和泉屋」と号した。私は長男でしたが大正八年に分家してもらい今の内郷市金坂地内に炭鉱街の消費者相手に雑貨商を開業。このとき本家の屋号をもらつたのですが和泉屋はいかにも江戸時代の旅籠の屋号みたいだしお客さんにもぴつたりこないだろうと思いました。当時誰もが商店名をつけるとき、ひらかなを避けたのですが私は思い切つてそれを採用した。ところが炭鉱は貸が多くてやり切れず現金で安く売れる都会で巾のあるお客を掴まねば駄目だと考え、昭和二年二月平駅前にノおもちや、みやげ品〝専門に始めた。そのときも東京の御屋さんは「東京ではひらかな屋号の店で繁昌した店はない。つぶれますから漢字の屋号をつけた方が良い」と勧告してくれたのですが、わたくしの信念として誰もが読みよく、覚え易く子供でも判る点から「いづみや」を通しました。しかし屋号が知れるには営業が大事。それで客足の早い駅前ですから、どこよりも安くて誠実な品、しかもかけ値のない正直な値段で商売しようと始まつたのがアタリ出しました。段々おもちや屋の宣伝もきいてきたので〝オモチヤ〟といつたらいづみや〝いづみや〟といつたらオモチヤと覚えてくれるお得意が増えました。もう一つわたくしの屋号の宣伝に役立つたのは店内装飾です。当時商品の陳列式は珍らしいといつてよいくらいで、私の店がさきがけではないでしようか。これは人眼をひきつけました。今考えると当時ひらかなを採用したのが現代になつて大いに役立ち、近代的感覚があつてしかも今日の店の基礎づけに大事なことだつたことを痛感します。屋号をつける決心がこれほど今日に響くものであると判つたとき、かえつて若い頃の決心が良い想い出となつて私の一生を包んでくれることでしよう。

飯沼林一郎

いづみやの巻

御礼

毎度ご愛顧を蒙り有難う存じます
昨年末および今年始めの売出し中は格別のご用命を頂き厚く御禮申上げます
混雑にとりまぎれ不行届の点も多々あつたことと存じ深くお詫び申上げます

店主敬白

みよし
田町店　電691　銀座店

旅舘　お同伴歓迎
搦水館
平市町電四

紙製品
文具・紙
文
1391
1831
電話
魁文堂卸売部

特選
毛布
いつも良い品
中野洋品店
平二　電五三

観光銘菓
桃の井
金沢屋

旧年末　自動割引大売出し
買わぬとご損！

23（月）24（火）	三割引
25（水）26（木）	四割引
27（金）28（土）	五割引
29（日）30（月）	六割引
31（火）	七割引

自動割引とは　たとえば定価一千円のコットンシヤツは廿一、廿二日には二割引の八百円ですが廿三、廿四には三割引の七百円となり最終の卅一日には七割引の三百円となります　早ければ良い品選りがお手に入るわけです

★提供品の一部★
婦人服地・防寒コート・マフラー・子供帽子・学童服・純毛手袋・メリヤス肌着・革手袋・ランドセル

花藤サロンは美の泉
藤越
平市銀座　TEL1636・1280～1282

平市三丁目
盛高屋の
紳士服
婦人服
学生服
★冬物一掃特売中★